

患者様へ

「精神科訪問看護における訪問看護中断の関連要因の分析」研究へのご協力をお願い

当院では過去に外来からの訪問看護を行った患者様を対象に、下記研究を実施することになりました。

| | |
|-------|---|
| 研究課題名 | 精神科訪問看護における訪問看護中断の関連要因の分析 |
| 目的 | 精神科訪問看護は、精神障害者の社会復帰と再発防止に対する支援を行う在宅サービスであり、地域生活への移行を集中的に援助する役割が期待されています。一方訪問看護の中断は、治療の中断、症状の悪化とつながってしまうリスクをはらんでおり、精神科病棟への再入院につながるとされています。 そこで本研究は、訪問看護が中断に至る医療側および患者側の要因を分析し、訪問看護の継続的な実施に関わる課題を検討することを考えております。 |
| 方法 | 当院の診療録をもとに精神科訪問看護例のデータについて解析を行います。 |
| 対象 | 2014（平成26）年度から2015（平成27）年度に当院から外来訪問看護を開始した患者様 |
| 期間 | 倫理審査委員会承認後から平成29年12月31日 |

なお、本研究の妥当性と倫理性は、東京足立病院倫理審査委員会において審査され、適切な研究であると承認されています。患者様の個人情報およびプライバシー、患者の同意に関する事項は倫理審査委員会で規定された方法（匿名化など）に従い、適切に管理します。また、研究の結果を公表する際は、患者様を特定できる情報を含まないようにします。

本研究の被験者になることを拒否することができます。その場合は、下記連絡先までご連絡ください。なお、申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。

連絡先

研究責任者

東京足立病院 看護部 吉野亨

電話 03-3883-6331（代表）